

骨子案に対するご意見

追加資料

項番	項目	ご意見	考え方	該当ページ
1	基本目標	健康的な生活習慣の実践や継続の推進→ 継続を削除	まだ実践していない方は実践できるように、既の実践している方は継続できるように推進していくという目標のため修正なしとします。	15ページ 基本目標 1
2	基本施策	「生活習慣の改善に向けた食生活の実践」は基本目標3つ目「食を通じたところからだの健康づくり」の内容のよう に見えます。生活習慣にスポットを当てた内容であれば、「食生活」とあえて記載せず「生活習慣の改善に向けた実践」などとしてもよいと思います。	基本目標1の基本施策1を基本目標3の基本施策2「健康的な食生活の実践」に統合します。	17ページ
3	基本施策	・生活習慣の改善に向けた食生活の実践と健康的な食生活の実践について →内容の違いがわかりづらい		
4	基本施策 主な取組	・継続的な実践に向けた各ライフステージにおける健康教育の実施について →施策と取組の整合性が取れていない。 基本施策では食生活となっているが、健康教育の実施の取組となっている。		
5	基本施策	・生活習慣の改善に向けた食生活の実践について →改善の前に正しい生活習慣を身に付ける必要があると思われるため、「正しい生活習慣を実践するための教育」などに 変更	全世代に対しての基本施策のため、文言はこのままとし、世代を考慮して主な取組の中で盛り込むことを検討していきます。	
6	基本施策・ 現状・課題	・休養・こころの健康づくりについて →睡眠・休息のワードは入れてもよいのでは。次項の現状・課題の左側カテゴリーには睡眠・こころの表記となっている。標記の統一も必要と思われる。	厚労省HP…『休養』には仕事や身の疲労を回復させる、元に戻す「休む」と鋭気を養い身体的・精神的・社会的な健康能力を高める「養う」の2つの側面があると記載されています。 基本施策の文言は現状通りとし、説明文に睡眠や休息を入れることを検討していきます。	22・23ページ

7	基本施策	・市民・地域・企業・関係機関などの～と食を通じた地域とのつながりについて →内容の違いが分かりづらい。	再検討します。また、それぞれの意味について脚注をつけるようにします。	36・37ページ
8	主な取組	・「運動できる場の確保や情報発信」といった取組があるとよいと思います。	施策の方向性の文章に「自然と歩きたくなる～場や機会の提供に取り組みます」と記載しました。	20・21ページ
9	主な取組	・母子健康手帳交付時などのイベントを利用してアルコールについての正しい情報提供とありますが、アルコールについての正しい情報を提供するメインの層は母子健康手帳を交付する年代・性別の人なのでしょうか？	施策の方向の記載で修正しました。主な取組で選定する事業によって対象者や内容を具体的にしていけることを検討していきます。	24・25ページ
10	主な取組	・生活習慣病予防に向けた幼少期からの～について →幼少期においては正しい生活習慣を学ぶ方が適切だと思われる。	就学前と児童の取り組み内容により、記載方法の工夫を検討していきます。	20～29ページ
11	主な取組	・年齢やライフステージに応じた歯科疾病予防～について →前プラン・計画に記載がないため、歯周疾患が全身疾患に関係することを健康教育で普及啓発に変更。	主な取組の文章に記載していくことを検討していきます。	26・27ページ
12	主な取組	・市民に既存のサークルや団体の情報発信について →市民削除。既存のサークルや団体を市民活動グループに変更。	市民活動グループに修正します。	36・37ページ
13	主な取組	・いろいろな食に関する体験を重ね～について →食に関する体験を重ねると正しい食習慣が身につくのか疑問。食育というワードを入れる。	生まれながらにして（乳児期から）正しい食習慣が身につくとは限らず、知識はあっても実践できていないことについては、体験して学ぶことも大切と考えます。まさに食育のひとつなので、あえて食育というワードは入れなくてもよいかと思われませんが検討していきます。	38～41ページ
14	主な取組	・地域との交流を大切にし～について →地産地消というワードを入れる。豊かな知識・経験の継承は食文化の継承と同じ？どちらか削除。	地域の農家とのかかわりの中で、調布の農業や農業そのものについての理解や継承を図ることと、食文化（伝統食や季節行事食）の継承との違いを明確にしていきます。	42・43ページ

15	主な取組	・左欄のカテゴリーについて →基本施策の文言をあわせる。睡眠→休養。飲酒→アルコール。	基本施策は休養、アルコールとします。 飲酒量とアルコール量では意味が違ってくるため、文中に出てくる場合統一可能かどうか検討していきます。	24・25ページ
16	主な取組	学校での思いつく取組についても、概ね含まれているかと思いますが、中学生に関わる者としては幼少期からの規則正しい生活習慣の啓発を入れていただいてもよいかとも思います。	休養や健康的な食生活の実践の取組に落とし込んでいくことを検討していきます。	22・23ページ 38～43ページ
17	現状課題	・左欄のカテゴリーについて →基本施策の順序に並んでいると思われるが、生活習慣病のカテゴリーがない。	生活習慣病は疾患名ではなく、生活習慣を起因とする疾患のことをいうため、カテゴリーを設定していません。	
18	現状課題	・数字を表記している箇所と減少しているや増加しているなどの表記となっている箇所がある→統一するべき。	前後文章によっては統一できないことが出てくると考えられます。極力統一するようにします。	
19	現状	・喫煙経験のない子供の割合について減少しており、目標値の達成には至っていません。 →減少しているが、なのでは？	目標値100%に対して、R4年度98.4%と達成していない。また、H28年度99.1%より0.7%減少（悪化）しているためこのように記載しています。 「成人の喫煙率や喫煙経験のない子どもの割合について、減少しているものの、目標値の達成に至っていません。」に修正しました。	24ページ
20	現状	・調布市の農産物を地産地消で購入している人の割合は、減少しています。 →アンケートでは、意識的に調布産の野菜を購入することがありますか？と聞いているため、意識的というワードを入れたほうがよいのでは。	「意識的」というワードは入っていますが、今後（次期改定の調査）の表記について検討していきます。	42ページ
21	課題	・食育について →地域のつながりの中で、地産地消の観点から、地場産物の活用の推進が必要です。健康づくりプランのため、地産地消を通じた食育の推進にするべき。	地産地消の推進は食育の中でも重要事項の一つと考えます。食育推進のひとつの項目として明確にしていきます。	38～43ページ

22	その他	【資料8・1頁■計画の位置づけ】「調布市民健康づくりプラン（第3次）・調布市食育推進基本計画（第3次）が策定されたのち、平成31年3月に「調布市自殺対策計画」が策定されたことを踏まえて、保健福祉関連計画の1つとして位置づけれます。」の文章の意図が読み取れませんでした。「第4次」の誤植でしょうか。	図は本プランの右側に移動し、説明文を修正します。	2ページ 8行目以降
23	その他	・前回より減少している、増加しているの表記と今回の調査で〇〇割と表記が混在している。 →統一するべき。	前後の文章によっては統一できない場合がありますが、極力統一するようにします。	
24	その他	・（質問）コロナや感染症への対策、健康危機管理といった内容をこのプランに含める予定はありますか？	国・都動向や「新型インフルエンザ等対策行動計画」改定を見据え、感染症対策に係る記述の追加を検討していきます。	
25	その他	・必要です。と求められます。が混在している。 →統一するべき。	文脈によるところもあるため、統一が良いか検討していきます。	
26	その他	・現状と課題で市内農産物の表記がばらばらである。 →統一するべき。	課題の地場産物の表記について、検討していきます。	
27	その他	・現状と課題が対になっていないのでわかりづらい。例：がん、歯と口腔など	再検討していきます。	